

大Siebold没後150年

『第6回：築地あざい祭』記念講演

主催:NPO法人築地居留地研究会
後援:中央区
協力:日本シーボルト協会

平成28年5月21日
於:聖路加国際大学402教室

【我が先祖Siebold、息子シーボルト兄弟と異母姉イネの築地居留地】

講師:日本シーボルト協会幹事 シーボルト子孫 関口忠志

1)近年のシーボルト研究

- ・1996年シーボルト父子展からシーボルト兄弟や異母姉イネに対する研究も活発化
- ・2008年のハインリッヒ没後100年の際に日本シーボルト協会も設立
- ・イネとゆかりの深い愛媛県の西予（せいよ）市でもシーボルトは注目されている
- ・大シーボルト没後150年に当たる本年は全国的に記念事業が開催、企画されている

2)イネの生涯～平成26年シーボルト記念館特別展の資料を中心に～

3)手紙で感じるシーボルト兄弟と異母姉イネ、ハインリッヒ妻の暮らし

朗読 女優 鳩恵弥さん（イネ・ハナ）
俳優 黒田勇樹さん（ハインリッヒ・シーボルト）

- ・イネよりアレキサンデル宛の手紙（初公開）
 - ・子の誕生を喜ぶハインリッヒから妻ハナへの手紙
 - ・我が子の夭折を悲しむハナより夫ハインリッヒへの手紙
 - ・ハインリッヒから妻ハナへのいたわりの手紙
- （資料集 WHO IS HEINRICH SIEBOLD）

4)シーボルト父子の遺したもの

日本の素晴らしさを発見し、海外に伝えたシーボルト父子

- ・大著『日本』の出版
 - ・万博での日本館のプロデュースとその大盛況
 - ・9代目市川団十郎、5代目尾上菊五郎、新富座座主守田勘弥との友情と歌舞伎の紹介
 - ・好古仲間との交流と日本の博物館学、考古学普及の父だったハインリッヒ
- クールジャパンの原点だったシーボルト父子、オリンピックに向けての日本の原点回帰
- ・浜離宮の迎賓施設、延遠館の復元
 - ・日本開国後の世界に賞賛されたおもてなし